THE ILC GAZETTE

横浜隼人高等学校 国際語科通信

Vol.１４
2017･8･31

国際語科２学年夏期研修（ＪＩＣＡ横浜　８月１０日　１８日）　ＩＬＣ２年生が毎年行っている夏期研修は、カナダ語学研修の事後学習という位置づけになっており、今年はＪＩＣＡ横浜でＪＩＣＡについて学び、国際協力を行っている方に実際にお話をうかがう機会を設けました。２日間でＩＬＣ２年生約１００人が参加しました。

ウガンダの国旗

青年海外協力隊でウガンダで活動した高橋文彦さんに、協力隊になるまでの少年時代のお話も聞かせて下さり、協力隊でのお話だけでなく、とても参考になりました！

移住資料館では、ボランティアの方が展示について丁寧に説明してくれました。

移住者が持って行った、柳行李を熱心に見てます。

この写真の中に、かの福沢諭吉がいます。

「ミックスプレート」は各国の料理の異文化交流！

お疲れ様でした！国際人への一歩になることを期待して。

国際語科のブースにようこそ！（オープンキャンパス　８月１９日）国際語科では「ネイティブによる英会話体験授業」「国際語科教員による開発教育のワークショップ」「スピーチコンテスト生徒の発表」「ＩＬＣカフェ（世界のお茶の提供）」「国際語科資料展示、ミニ説明会」と盛りだくさんの内容で多くの来場者を迎えて大盛況のうちに終了しました。みなさんが国際語科に興味を持って下されば嬉しいです！

アル先生とジェレミー先生による体験授業！

スピーチコンテスト出場生徒のスピーチも披露

この本を元に…

世界の家族の食卓の写真を見ながら、異文化について考えてみました。

ワークショップの後は、ＩＬＣ生徒が国際語科について来場者に紹介しました。

ＩＬＣ生徒の部員が多いＥＳＳも体験入部！

参加した小学生は３０数名、高校生ボランティアは１５名！

「宿題てらこやＩＮしょうどうじ」にボランティアで参加しました（８月１７日　唱導寺）

本校では、学校の近くにある団地に住んでいる小学生を対象に学習ボランティアを行っています。この日は元保護者会長の住職、菅野海應さんのお寺で宿題を仕上げてしまおう、という企画のボランティアを行いました。一緒に勉強した後は、なんと流しそうめんを一緒に食べました！

さあ、勉強しましょう！

２時間ほどの学習会でしたが、みんなよく集中していました！

宿題終わった人！　はーい！

おまちかね、流しそうめん！

住職さん手作りの台です。